高田教已宗祖親鸞聖人 750 回神遠忌

発行日 2015年1月15日

森田 成美 責任者

御遠忌広報実行委員会 連絡先 真宗大谷派高田教務所

> 上越市寺町 2-24-4 TEL: 025-524-3913 FAX: 025-524-2645

御遠忌

私はどこで生きているのか ~たずねよう真宗の教えに~



世の中の流れの中で、うち(私)のお寺という意

高田別院大門組物

りますが、 そして別院。なかなか厳しいものがあります。 札が行われました。 をお聞きしながら、やっと 12月には高田別院大門の入念事業費が約 85%となっております。 皆さんからの声 縁にしなければなりません。 御遠忌事業がスタートされていますが、 今、別院と寺、 そして又、 後に新井別院屋根葺き なかでも記

組んでいくことを願ってやみません。 各寺院において、 より一層御遠忌執行へと取

替え等が控えているところであります。

教区御遠忌をお迎えするにあたり

財務部会長 渡邉

した。 まり、図らずも財務部会長を務めることとなりました。 いつ直すのか」と御門徒のお声も聞かせていただきま **[御遠忌推進委員会が立ち上がり、各部会・役割が決** 2011年8月2日高田教区宗祖親鸞聖人七百五十 御遠忌を勤めるとなれば又お金か、うちのお寺は

懇志と御依頼が続き、 直近では、 別院会館建設、 御寺院並びに御門徒にとって大 真宗本廟両堂等御修復御

昨年より懇志をお願いしていることであります。 そして又、息つく間もなく、 教区御遠忌事業として

うに関わっていくのか、どのように教化を進めていく を見据えた教化体制の見直しが行われていることであ のかを問い、2018年にお迎えする教区御遠忌を法 現在、教区教化体制改革実行委員会によって、 そして寺と御門徒がどのよ

教区御遠忌をお迎えするために」

第 12 組明善寺門徒 木 司

員の皆様には、機関誌「罹罔」う~!」「・・・の全紙面を費やして掲載されております。推進その計画の骨子や予算は、「御遠忌通信第五号」 経て、教区会・教区門徒会に提案され、 記念事業・行事広報・財務・参拝の五部会が設 いただければと思っております。 おります。 可決されて「御遠忌総計画」の成立をみました。 \mathcal{O} で「御遠忌総計画(案)」が纏められました。こ 調整を経て、二〇一三年五月一日の推進委員会 た。各部会の原案作成から常任委員会の検討・ 事」策定・計画の場に参加させていただきまし 事・広報部会」に所属し、「御遠忌テーマ」や「行 けられました。私は、推進員代表の立場で、「行 整を図る常任委員会、更にその下に儀式法要・ みました。当委員会の下には、業務の推進・調 おります。お手元にある「御遠忌通信」を、も 合が開催され、教区としての推進組織の発足を **〜一度目を通して御遠忌の内容について深めて** 案で各組説明会が実施され、若干の手直しを 併せて「御遠忌通信」を配らせてもらって 既に創刊号から第八号まで出されて 八月二日、 遠忌推進委員会初会 審議・

一四年七月十八日開催の推進委員会から

ŋ

する」段階になってまいりました。 立てる」視点から「御遠忌を行うための準備 方向・内容が変わってきました。「計画

推進員連絡協議会としても、これからの三年間、います。御遠忌についての学びの場が必要です。の「御遠忌」を経験した方は、多くはないと思止めに差があると思います。教区や所属寺院で門徒では、その広がり・深さ・具体性など受け 組における学びの場の設定へと進めたいもので 致しましょう。 揃って唱和したいものです。今からその準備を 遠忌法要には、各組の推進員が中心となって、 不十分のまま今に至っております。この度の御 配布された『同朋唱和勤行集』(緑本)は、 送となりましょう。二〇一一年本山で行われたす。御遠忌法要の団体参拝は、組単位のバス輸 長)会議の協議の一つとして話し合いを深め、各 っております。年に四回ほどの各組代表者(会 御遠忌についての研修を深めてまいりたいと思 「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」の際に 御遠忌」という言葉一つでも、 御寺院方と 練習

私はどこで生きてい る の か

第1組光德寺住職 水嶋 聡

ば、 にあたり、 報恩謝徳であるとお聞きしました。 区宗祖親鸞聖人七百五十回御 なぜ御遠忌をお勤めするのかといえ 遠忌を迎える

とに謝しがたし」とあります。無始流転の苦と 槃を期すること 返しているということです。 『和讃』に、「無始流転の苦をすてて 始まりが分からないほどの以前から苦を繰 如来二種の回向の その我らが、 恩徳まこ 無上涅

身となる。これが恩徳でありましょう。 来の用(はたら)きによって浄土往生を期待する

り現世が著されています。 す。ここに我らが生きている時代と場所、 者や経済格差などの近代的人間観に基づいての それによる原発の事故がさらけだした現代文明 いのちの私有化という問題もある。」と示されま 以外にも戦争、差別や年間三万人を超える自殺 の課題に多くの方がふれられた。当然そのこと 過で、「二〇一一年に発生した東日本大震災と、 るのか」の「どこで」についてテーマ策定の経 ところで御遠忌テーマ「私はどこで生きて つま

ます。 ら、また戦争の道を歩み始める。これを過去よざるを得ない事実に二度と戦わないと誓いなが うか。震災は世を問わず起こり得ます。一方人しかし、これらは現世に限っての問題でしょ 繰り返されてきた苦を無始流転の苦と言うので り繰り返してきました。このように過去世より と復活してきました。戦争も同様です。悲嘆せ 形を変えながら過去世より継続されてきた問題間にかかる問題、差別問題や経済格差の問題は なのでしょう。 廃止するどころか再稼働に向けて歩み続けてい しょう。確かに原発事故は現代の問題ですが、 に思えても、また差別や経済格差が静かに着々 です。抑圧される者が抵抗し、緩和されたよう 未来世から見れば、 これもまた流転の苦

が出来ないからこそ、今まで流転してきたので ます。すてるというのは、これらの問題を解決『和讚』では、その「苦をすてて」と言われ してということではありません。解決すること すてるとは重担すること。 解決が出来ない身であることを担うことと 問題の現実を担

高田教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌推進委員会委員 (2014/12/31現在)

所	属組・寺院	氏	名	所	属組・寺院	氏	名
6	照行寺	●北條	賴宗	6	光運寺	南	智信
7	極生寺	●尾﨑	秀行	6	光運寺	岸波	敏夫
3	西性寺	●五味ノ	千秋	6	本覺寺	田中	弘邦
5	光源寺	●堀前	惠裕	6	西光寺	豊島	信
6	照蓮寺	●藤原	哲	6	最賢寺	金子	光洋
11	稱專寺	●岩崎	修	6	願清寺	津島	勇彰
2	乘雲寺	●渡邉	義要	7	極生寺	安藤	喜悦
6	最賢寺	●金子	正美	7	専念寺	堀河	知行
8	覺善寺	●平野	宏	7	敬覺寺	舟見	玲子
6	福成寺	●鎮西	良昭	7	光源寺	山﨑	正悟
5	聽信寺	●居多	清美	7	西蓮寺	桃井	正尊
1	光德寺	水嶋	聡	7	淨善寺	関	英隆
11	本立寺	渡邉	智子	7	本龍寺	小林	隆一
11	寳光寺	黒坂	克已	7	廣建寺	三上	治平
1	圓照寺	藤島	直	8	養林寺	立花	利恵
1	西性寺	田中	圭悟	8	入光寺	龍池	修
1	西性寺	田中	竜雄	8	延壽寺	鷲嶺	紀文
11	西光寺	田原	久人	8	專長寺	白鳥	顯雄
2	善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善善	恩田	良則	8	專長寺	大島	精次
2	大蓮寺	佐藤	純子	8	淨音寺	髙山	謙栄
2	明通寺	小山	了信	11	鞍馬寺	村松	勝蔵
3	西性寺	楠田	昌樹	11	福樂寺	井上	博
3	正光寺	高橋	良弘	11	福樂寺	井上	順子
4	養性寺	内山	順恵	12	法西寺	松浦	彰英
4	持專寺	山本	勝	12	明善寺	八木	司
4	淨善寺	笹川	大	12	福正寺	矢嶋	一樹
5	林覺寺	直江	智成	12	教念寺	朝川	睦洋
5	林覺寺	小林	義之	12	横超寺	小池	利男
5	覺真寺	藤戸	秀庸	13	本敬寺	山﨑	義文
5	智願寺	大道	智紘	13	榮恩寺	宮本	亮二
6	福成寺	小林	久子	13	最尊寺	千名	哲爾
6	善念寺	滋野	憲史	13	本善寺	髙森	勉
6	養福寺	石黒	恵史	13	福淨寺	井上	一英
6	常榮寺		京祐芳	13	光德寺	篠原	真
6	淨照寺	川端	邦幸	13	願念寺	田山	幸子

忌を迎えようとしています。 しかし、その苦を重担するこ しかし、その苦を重担するこ でいるのが私です。だから浄しようともせず、流転も出来ざ も分からないのでしょう。その も分からないのでしょう。その も分からないのでしょう。 のでしょう。その身をもってです。だから浄土を願わず、ほず、流転も出来ずして、ただりの苦を重担することもせず、 その身をもって もって御遠れず、恩徳ただ沈んとず、解決

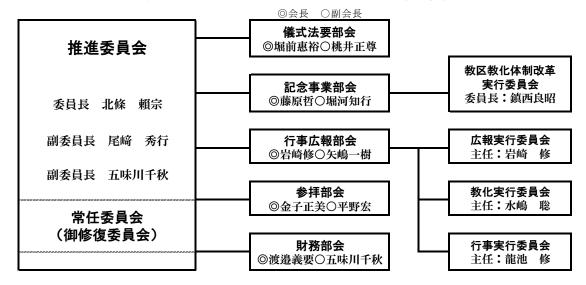
会 部会等 進 涉 状

担う力を法蔵願力とい

議した。 第体制となり、当部会が担当する業務内容 がたるため、第3日回)】

●常任委員

高田教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌推進委員会組織



. 教化体制改革実行委員会 日 2014年9月18日 (第6回

て協議した。 いて確認した。 新体制となり、 また、 これまで協議された内容に 今後の方向性につい

. 御遠忌推進委員会常任委員会 9 回

日 2014年11月4日

状況について報告を受けた。 た。また、今後の進め方について協議した。 (2) 部会・実行委員会進捗状況について (1) 高田別院大門御修復の入札について 事務局より、入札の進捗状況の報告を受け 務局より、各部会・各実行委員会の進

〔行事広報部会(第12回)】

日 2014年11月7日

いて協議した。 者をわけ、主任を選定し、今後の進め方につ 行事・広報・教化の各実行委員会に担

【御遠忌教化実行委員会(第1回

【教化体制改革実行委員会(第7回 御遠忌の教化事業について協議した。 日 2014年12月9日

日 2014年12月11日

、課題について協議した。 グループにわかれ、 教区及び組の教化体制

【御遠忌広報実行委員会】

日 $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 1 \\ 4 \end{array}$ 8 月 28

第第第 16 15 14 回回回 期 期 日 日 $\begin{array}{c} 2 \\ 0 \\ 1 \\ 4 \end{array}$ $\frac{2}{0}$ 4 年年年 12 11 月 月 6 19 日日日

* * 完納御礼 *

金を御進納いただき誠にありがとうございます。 高田教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌懇志

> 披露し、 御礼にかえさせていただきます。 御完納いただきました御寺院名を御

> > 0

円

、御依頼額の52・

8%) です。

第1組

長願寺 常 誓寺 德 正寺

第 2 組

唯心寺

第3組

正願寺

第5組

蓮

光源寺 光寺

第6組 長命寺 照行寺 養福寺 林 :西寺 佛現寺 法林寺 願通 淨國

寺

第7組

入善寺 願 ※樂寺 明 道寺 勝 福 寺 聞稱 稱 寺

第8組

明岸寺 勝 名寺 蓮淨 寺 覺願 寺 淨 琳 寺

すでに執行されている分もありますが、

第 11 組

敬覺寺 了慧寺

第 13 組

龍覺寺 下荒浜 信 光寺 正法寺 正 行 寺

願念寺

2014年9 月 1 日 S 12 月 31 日

ただいており、 それ以外にも103ヵ寺から懇志金を御進納い 御完納寺院は125ヵ寺でござい 右記を含め2014年12 収納総額は1億3181 、ます。 万77 また

冰

寺院方から教団の「御依頼金」である経常 のこと、 税もあるそうですが)でこうなのですから、 が本音です。間接税(地方税には直接消費 目的に大方使われるお金だと分かっていて から8%に上がるというのはボディブロー も事実だと思い直しました。 したが、昨年4月の消費税増税以来、 う字が選ばれたと聞きました。 費や教区費諸々とは別の懇志金が集めら 毎年納める所得税や固定資産税ならばなお のように財布にこたえるもので、 の買い物で「えっ!」と思うことが多い 今回の教区御遠忌にも、 10%に上がらなくて良かったというの 色々に使われることになります。 12 穏やかではいられないでしょう。 月 今年の言葉として「税」と 御門徒並びに御 消費税が5% 少し意外で 社会福祉 日 もう

の教え」に出遇う人(老若男女問わずですが) もありません。願わくば、これから「念仏 れたことは編集までお寄せください。 の教化や、その人たちを導くことの出来る や 疎 かに使ってはいけないのはいうまで 知らせしてまいりますので、 忌通信」ではこれからも進捗状況を随時お ただきたいものだと感じます。この「御遠 しくお願いします。 「人の誕生」により重きを置いて使って お感じになら よろ

表紙題字】 尾﨑